

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

今から二千五百年以上も昔、中国に(①)という思想家がいました。(①)と弟子たちの言行を記録した本が『(②)』です。

己の欲せざる所、()。

A 己所不欲、勿施於人。(顔淵)

自分がされたくないことは、人にしてはいけない。

B 徳不孤。必有隣。(里仁)

人徳のある人は孤立しない。必ず共鳴する人がいる。

学びて時に之を習ふ、亦説ばしからずや。

()、亦樂しからずや。

C 学而時習之、不亦説乎。

有朋自遠方来、不亦樂乎。

人不知而不慍、不亦君子乎。

学んでしかるべきときに復習する、なんとうれいことではないか。
友人が遠くから訪ねてくる、なんと楽しいことではないか。
他人が自分を理解してくれなくても()、
なんと人格者らしいではないか。

1 ①・②にあてはまる言葉を、それぞれ漢字二字で書きなさい。

2 A・Cの漢文の中から置き字を二つ探し、書き抜きなさい。

3 次の書き下し文となるように、漢文に返り点を書き入れなさい。

①己の欲せざる所 己所不欲

②また樂しからずや 不亦樂乎。

4 次の漢文を書き下し文に直しなさい。

① 必有隣。

② 借虎威一狐。

5 Aの漢文から、禁止の意味を表す漢字を一字で書き抜きなさい。

6 ③・④に入る書き下し文を書きなさい。

7 「人徳」とは、ここではどのようなものか。次から選び記号で答えなさい。

- ア 有利な人脈
- イ 豊富な知識
- ウ 立派な人格
- エ 豊かな財産

8 「共鳴する人」にあてはまらないものを次から選び記号で答えなさい。

- ア 理解者
- イ 友人
- ウ 支持者
- エ 住民

9 「個みず」とあるが、どういうことか。次から選び記号で答えなさい。

- ア 考え方を変えない
- イ 学習しない
- ウ 不満を抱かない
- エ 楽しくない

10 「亦説ばしからずや」と述べているのはなぜか。二十字以上三十字以内で考えて書きなさい。

11 解答欄の漢文の読む順を、○の中に数字で書きなさい。

解答

35 -

11	10	7	6	4	3	1
① ③ ⑦ ②	復習する ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪	⑦ ⑧ ⑨	③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪

五 次の漢文を読んで、後の各問に答えなさい。

孔子の言葉

徳孤ならず。必ず隣有り。

徳不孤。必有隣。(里仁)

人徳のある人は孤立しない。必ず共鳴する人がいる。

己の欲せざる所、人に施すこと勿かれ。

己所不欲、勿施於人。(顔淵)

自分がしてもらいたくないことは、人にしてはいけない。

学びて時に之を習ふ、亦説はしからずや。

朋有り遠方より来たる、亦樂しからずや。

人知らずして温みず、亦君子ならずや。

学而時習之、不亦説乎。

有朋自遠方来、不亦樂乎。

人不知而不愠、不亦君子乎。

学んでしかるべきときに復習する、なんとうれしいことではないか。

友人が遠くから訪ねてくる、なんと楽しいことではないか。

他人が自分を理解してくれなくても不満を抱かない、なんと人格者らしいではないか。

問1 孔子^① はどこの國の人ですか。漢字で正しく書きなさい。

問2 人徳^②とはどういうものですか。次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 有利な人脈
- イ 豊富な知識
- ウ 立派な人格
- エ 豊かな財産

問3 己所不欲、勿施於人^③について、

(1) この文には訓読しない漢字(置き字)があります。一字で書きなさい。

(2) この言葉で孔子が述べたことは何ですか。次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 何でも許せる広い心を持つことが大切だということ。

イ 自分自身の信念をつらぬくことが必要だということ。

ウ 時と場合によってはうそをつくことも必要だということ。

エ 他人の気持ちを考えて生きて生きることが大切だということ。

問4 朋^④とは、この場合どんな友人ですか。次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 幼なじみの友
- イ 同じ学問を志す友
- ウ 遊び相手の友
- エ いつも一緒にいる友

問5 これらの漢文が収められている書物の名前を漢字で書きなさい。

解答

五

問 5	問 1	問 2	問 3	1	2	問 4
論語	中庸					

